

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・不要なものは置かないようにし、安全に活動できている
	②	職員の配置数は適切であるか	4			・適切に配置されている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			・玄関口の段差にはスロープの設置。施設内はバリアフリー化している
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			・全職員参加の研修を週1回行う中で、取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・保護者向け満足度アンケートを年に2回実施。集計後、全職員で回前後に情報共有を行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・第三者による評価はなし
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・全職員参加の社内研修を週1回は確保している。 ・外部研修の報告、情報共有を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4			・活動の様子を保護者と一緒に見学、その後面談をすることでニーズ、課題を把握し、全職員で分析をした上で、支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・定型のアセスメントシートの活用をしている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・活動プログラムが変更になる時に、全職員で話し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・提供プログラム自体は変化しないが、内容について飽きのこないように、工夫してチームで行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・大きく変化させることなく、安定したものを提供しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	4			・個別での活動時間を設けることはしませんが、集団の中で、一人ひとりに合わせた目標を設定している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・役割分担や情報共有は必ず朝礼で行っている。また、プログラム準備後にも適宜行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・終礼時に情報共有をしたり、個別のノートに現れを記載することで共有している行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・連絡ノートの記入と、ケース記録の入力を日々行い、その記録を参考に個別の対応などの検討をしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・6ヶ月以内に全職員でのモニタリングを行い、見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			・地域交流への参加機会を活動内で特別設けてはいないが、保護者への案内はしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・児童発達支援管理責任者が出席していく。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			・送迎に関することでは、駐車スペースや引き渡し場所の確認を学校としている。年間行事等については保護者から情報を得ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			・現在、医療的ケアが必要な方のご利用なし。今後利用がある場合には、連携していく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			・相談員さんを介して情報を得たり、保護者に同意をもらい、直接他事業所に聞く場合もある。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			・必要に応じて保護者の同意を得て、連携していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			・専門機関主催の研修に参加する中で、助言を得ることができている。
	㉖	保育所や幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			・長期休暇中に、出張体験会を開催した。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			・児童発達支援、放課後等デイサービスそれぞれの連絡会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・連絡ノートに日々の活動を記入し、送迎時などにその日の様子をお伝えしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			・支援として確立していないか、対応する中で、お伝えする時もある。
		⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・ご相談いただいた際には、時間をいただき積極的に対応している。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			・保護者間の情報共有や情報交換の場として、半年に1回のペースで保護者会を行っている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・苦情対応に対する施設内体制を整え、ご契約時に保護者様に説明している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・定期的にお便りなどの発行はしていないが、保護者会にて、活動の報告をしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報漏洩防止の研修を行っている。また、個人情報に関する資料等は、鍵付きの戸棚で保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・絵カードなどを用いて工夫している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		3	・今後検討する。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・策定されたマニュアルを、社内研修時に用いて職員間での周知をしている。保護者へは、面談時等を用いて周知できるようにしていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・利用者、保護者と一緒に、年に二回避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・施設内の研修時に行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4			・契約書に明確に記載し、契約時に確認をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			4	・食事を提供する場面なし。今後そのような場面があれば、医師の指示書を確認していく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・ヒヤリハット報告書をその都度作成し、早急に全職員で検討し、共有している。